

お問い合わせ先

サイトマップ

日本語環境でない場合

外務省

文字サイズ変更

Ministry of Foreign Affairs of Japan

Facebook

友だち追加

国・地域別

目的別

ホーム

海外安全情報

海外旅行

海外出張／ビジネス

海外留学／海外修学旅行

海外生活

ホーム > 危険情報詳細

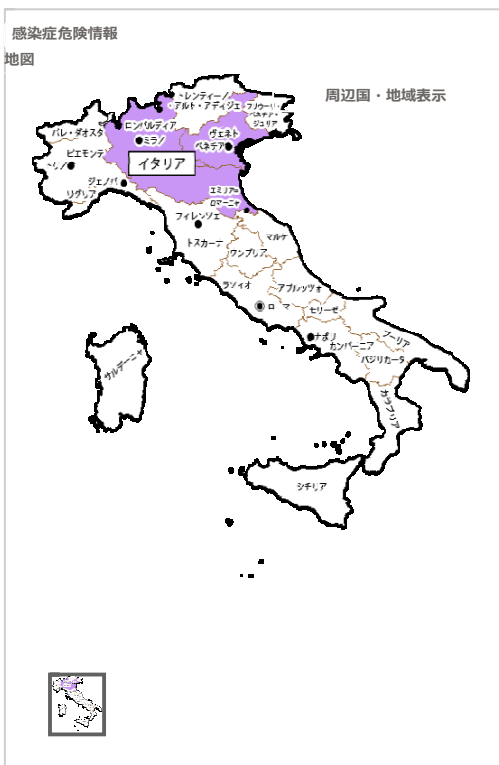
危険情報

本情報は2020年03月02日（日本時間）現在有効です。

イタリア北部3州に対する感染症危険情報の発出（レベル引き上げ）

「感染症危険情報」とは？

更新日 2020年03月01日



危険レベル・ポイント

【危険度】

- ロンバルディア州、ヴェネト州、エミリア＝ロマーニャ州
レベル2：不要不急の渡航は止めてください。（引き上げ）

感染がさらに拡大する可能性があるため、最新情報を入手し、感染予防に努めてください。

詳細

1 イタリアでは、1月30日、新型コロナウイルス感染者が2名確認され、2月中旬以降、イタリア北部のロンバルディア州、ヴェネト州及びエミリア＝ロマーニャ州を中心に、新型コロナウイルスの感染が拡大しています。我が国は、2月27日、これら3つの州に対し、感染症危険情報レベル1（十分注意してください）を発出しました。

2 イタリア政府は、ロンバルディア州内の10自治体、ヴェネト州の1自治体について、感染拡大防止のため、出入禁止等の措置を既に導入しておりますが、上記3州の感染者数（含、死者数）の大幅な増加が続いています。また、各国は当該地域への渡航延期勧告等を発出してきており、例えば、2月28日（米国時間）、米国国務省はイタリアへ渡航情報レベル3（渡航の再考勧告）を、米疾病対策センター（CDC）はイタリアへ旅行健康情報レベル3（不要不急の渡航延期勧告）を発出し、さらに、29日（米国時間）、米国国務省はロンバルディア、ヴェネト両州へ渡航情報レベル4（渡航中止勧告）を発出しました。

3 このような状況も含め、様々な状況を総合的に勘案し、ロンバルディア州、ヴェネト州及びエミリア＝ロマーニャ州に対する感染症危険情報をレベル2（不要不急の渡航は止めてください）に引き上げます。在留邦人及び渡航者の皆様におかれては、現地の状況が悪化する可能性も念頭に、現地の最新情報の収集と感染予防に万全を期してください。

【在留届及び「たびレジ」への登録のお願い】

海外渡航前には、万が一に備え、家族や友人、職場等に日程や渡航先での連絡先を伝えておくようにしてください。3か月以上滞在する方は、緊急事態に備え、必ず在留届を提出してください。

(<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/RRnet/index.html>)

また、3か月未満の旅行や出張などの際には、海外滞在中も安全に関する情報を随時受けとれるよう、外務省海外旅行登録「たびレジ」に登録してください。
(詳細は<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/index.html> 参照)

(問い合わせ窓口)

○外務省領事サービスセンター

住所：東京都千代田区霞が関2-2-1

電話：(代表) 03-3580-3311 (内線) 2902, 2903

(外務省関連課室連絡先)

○外務省領事局政策課 (海外医療情報)

電話：(代表) 03-3580-3311 (内線) 4475

○海外安全ホームページ：

<https://www.anzen.mofa.go.jp/> (PC版・スマートフォン版)

<http://www.anzen.mofa.go.jp/m/mbtop.html> (モバイル版)

(現地在外公館連絡先)

○在イタリア日本国大使館

住所：Via Quintino Sella 60, 00187 Roma

TEL：(+39)-06-487-991

FAX：(+39)-06-487-3316, (領事部専用) 06-4201-4998

ホームページ：https://www.it.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html

○在ミラノ日本国総領事館

住所：Via Privata Cesare Mangili 2/4, 20121 Milano (MI), ITALIA

代表電話：(+39) 02-6241141

代表FAX：(+39) 02-6597201

(ミラノ市外局番02のゼロは付けたままダイヤルしてください)

ホームページ：

https://www.milano.it.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html

[戻る](#)